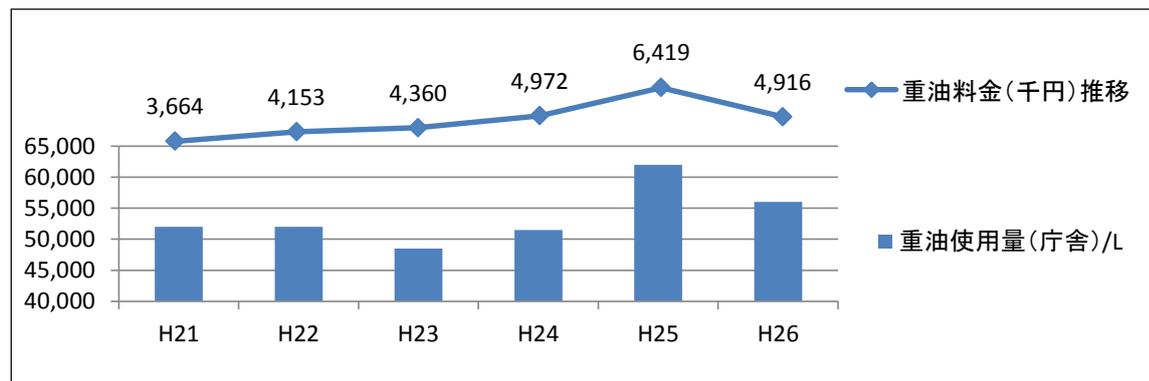


資料4

光熱水費の推移

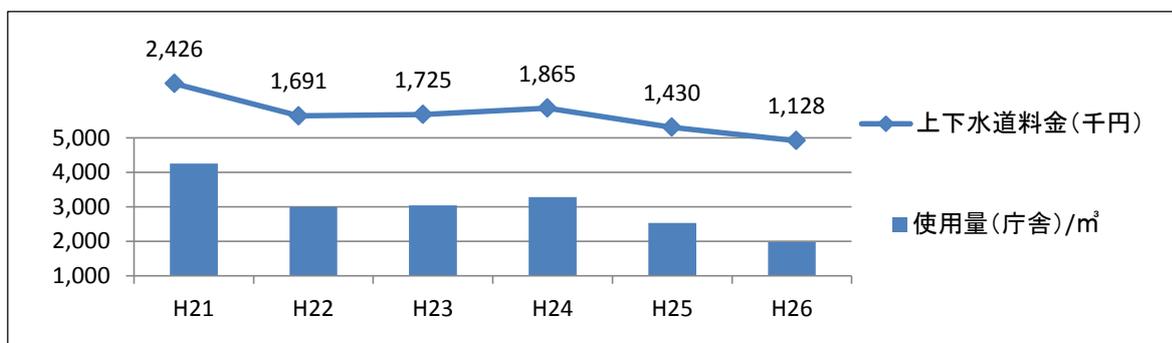
(重油)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
重油料金(千円)	3,664	4,153	4,360	4,972	6,419	4,916
重油使用量(斤舎)/L	52,000	52,000	48,500	51,500	62,000	56,000



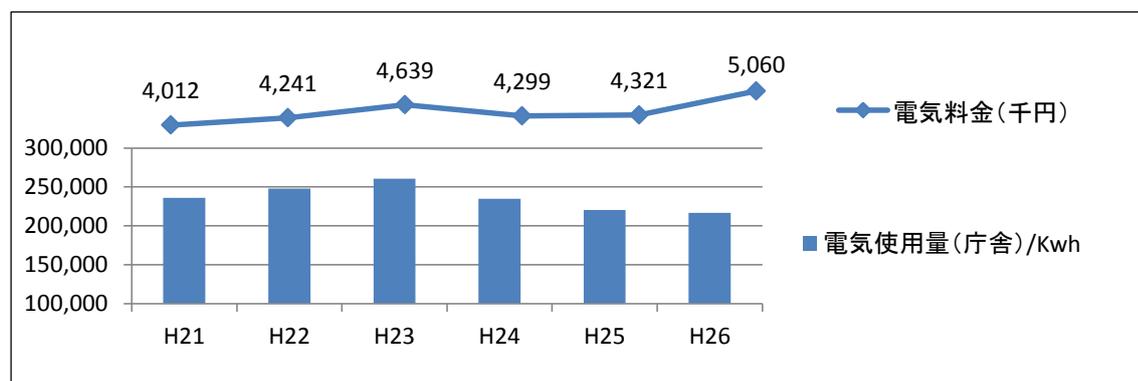
(上下水道)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
上下水道料金(千円)	2,426	1,691	1,725	1,865	1,430	1,128
使用量(斤舎)/m ³	4,255	2,998	3,047	3,288	2,538	1,975



(電気)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
電気料金(千円)	4,012	4,241	4,639	4,299	4,321	5,060
電気使用量(斤舎)/Kwh	235,951	247,972	260,590	234,641	220,314	216,819



エネルギー消費量 (エネルギー種別換算)

重油	(L)		
	H24	H25	H26 平均
	51,500	62,000	56,500

$$56,500 \times 39.1\text{MJ/L (換算係数)} = 2,209,150 \text{ MJ/年} \dots \textcircled{1}$$

電気	(Kwh)		
	H24	H25	H26 平均
	234,641	220,314	223,925

$$223,925 \times 9\text{MJ/Kwh (換算係数)} = 2,015,322 \text{ MJ/年} \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} + \textcircled{2} = 4,224,472 \text{ MJ} \cdot \text{年} \div 5,005\text{m}^2 = \mathbf{844 \text{ MJ/m}^2 \cdot \text{年}}$$

* エネルギー消費原単位: **1,975MJ/m²・年** (事務所、北海道データ)

(非住宅建築物の環境関連データベース構築に関する研究 より)

※エネルギー消費原単位 とは、エネルギー使用の効率を表す値で小さいほど省エネ建築物といえる

(検証)

(1)北海道における事務所建築物のエネルギー消費原単位の平均値と比較すると、42.7%と低い値になっており、見かけ上は省エネ建築物に見えます。しかし、数値の低さが逆に快適性や設備装置の不備を表すこともあります。

(2)現在の設備仕様、省エネ仕様で建築した場合に、消費されるエネルギーの目安として、1,975(MJ/m²・年)が平均値であることから、現在の2倍以上の光熱費が発生する可能性があります。